須賀川市中央図書館　ニュースレター

LIBRARY NEWSLETTER　令和３年３月号（第21号）

○本は予約できます。
○図書館に所蔵していない本は、購入のリクエストを受付しています。（一人　年間十二冊まで）
くわしいリクエスト方法は、お近くのスタッフまで…

新着図書

図書館エリア	書　名	著者など	出版社
4階	使えるプロレス語　日常生活をハッピーにするプロレスの名言	佐久間一彦／監修	ベースボール・マガジン社
	必聴ラジオ2021	ラジオ番組表／編	三才ブックス
	NHKラジオ深夜便　文豪通信	中川越＋NHK「ラジオ深夜便」制作班／著	河出書房新社
	フィギュアスケート　Life　Extra　女子シングル列伝		扶桑社
	映画にかけた夢　石原プロモーション58年の軌跡	週刊朝日編集部／編	朝日新聞出版
3階	恥ずかしい日本語　語彙力・社会人力アップのための楽しい日本語講座	山口謠司／著	廣済堂出版
	おとな数学塾	中島隆夫／著	ぱる出版
	犬と一緒に生き残る防災BOOK　決定版	犬防災編集部／編	日東書院本社
	古代メソポタミア飯	遠藤雅司／著	大和書房
	本当に危ないスマホの話	遠藤美季／監修	金の星社
2階	ネムノキをきらないで	岩瀬成子／作 植田　真／絵	文研出版
	せかいでさいしょにズボンをはいた女の子	キース・ネグレー／作 石井睦美／訳	光村教育図書
	渋沢栄一　人物としごと	こどもくらぶ／編	岩崎書店
	鬼大図鑑	田村正彦／監修	金の星社
	ビジュアル　顔の大研究	原島博・馬場悠男・輿水大和／監修	丸善出版
今回掲載した本は一部です。各エリアの新着図書コーナーをご覧ください。			

館内展示情報（2階こどもライブラリーより）

早いもので、今年ももう3月です。3月と言えば、女の子の行事・ひな祭りがありますね。
2階こどもライブラリーでは、「ひなまつり」をテーマにした本の展示・貸出を行い、入り口ではつるしびなを飾っています。
ぜひご覧いただき、早めの春を感じてくださるとうれしいです。

←ひなまつりの本特集。人形は展示していませんが、折り紙などのお雛様がいろんなところにあります。

←つるしびなは入り口に。「つるしびな」がなぜ始まったのか、ご存じですか？
そして飾りをよ～く見ると、鶏や虎や、ピエロまで…？

3階

な･ん･で･も ピックアップ♪

感染症に負けない

新着本も要チェック。
「リモートワーク大全」
「暮らしの感染対策バイブル」
など、役立つ本が色々あります。

冷え改善･免疫力アップの特集展示。
コロナウイルスを寄せ付けない体を手に入れよう。

おうちでできる、親子で料理、折り紙など、おうち時間を楽しむためのヒントを探してみてはいかがでしょうか。

企画展示「東日本大震災から10年」

本年2021年は、2011年3月11日の東日本大震災から10年目の年です。
震災発生を伝える当時の新聞や、市内の被災写真、tetteに移る前の旧図書館の被災写真や震災関連図書を展示します。また、本年2月13日の地震で多くの図書が落下した際の写真も合わせてご覧ください。

図書館スタッフのイチオシ！本

GOOD!

書　　名：『わたしのげぼく』
ぶ　　ん：上野　そら
　　え　　：くまくら　珠美
出 版 社：アルファポリス
出 版 年：2017年7月
所蔵場所：テッテ2階
こどもライブラリー
（わくわく　えほん）
請求記号：913／ク

皆さんは、犬や猫など動物はお好きですか？
この絵本は少年と猫の出会いから猫が生涯を終えるまでの日常を描いた作品です。
猫との出会いは、少年が4歳の時でした。
少年は猫の身の回りの世話をしてやっているつもりでも猫にとって少年はどん臭く泣き虫で頼りない存在です。
猫は少年をげぼく（下僕）と呼び、主従関係が逆転しているのでは･･･？と思わせるような場面もあるのですが、少年と猫の間にあるしっかりとした愛情が描かれています。
絵本ですので猫の表情も楽しめ、ページ数も多くありませんので短時間で本を読み終えることができます。
この本を読めば、ねこを飼った経験がある方だけではなく、どなたでも猫好きになるのではないでしょうか？

（　担当：2階　スタッフ　S　）

発　行：須賀川市中央図書館　令和３年３月１日
住　所：須賀川市中町4－1　須賀川市民交流センター　tette（テッテ）内
電　話：0248－75－3309
開館日：月･水 ～ 土　9：00 ～ 20：00、日･祝　9：00 ～ 18：00
休館日：毎週火曜日、特別整理期間、年末年始（12月29日 ～ 1月3日）